

システム構築デモンストレーション セッションの概要について 『電力コラボレーションルーム体験』 ～太陽光発電出力予測とアグリゲータ運用の融合 発展研究を促進する～



JST CREST EMS領域

調和型電力エネルギーマネジメントシステムのための理論構築

井村チーム HARPS

平成30年9月18日

東京理科大学 工学部電気工学科 講師 山口 順之

HARPS電力コラボレーションルーム



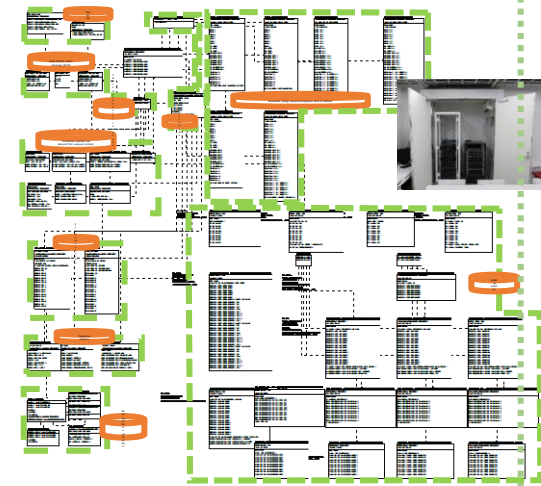
動画でのご紹介

構築している4つのシステム

- HARPS ACCEPT
- HARPS OASIS

デモンストレーションにて
ご体験いただけます

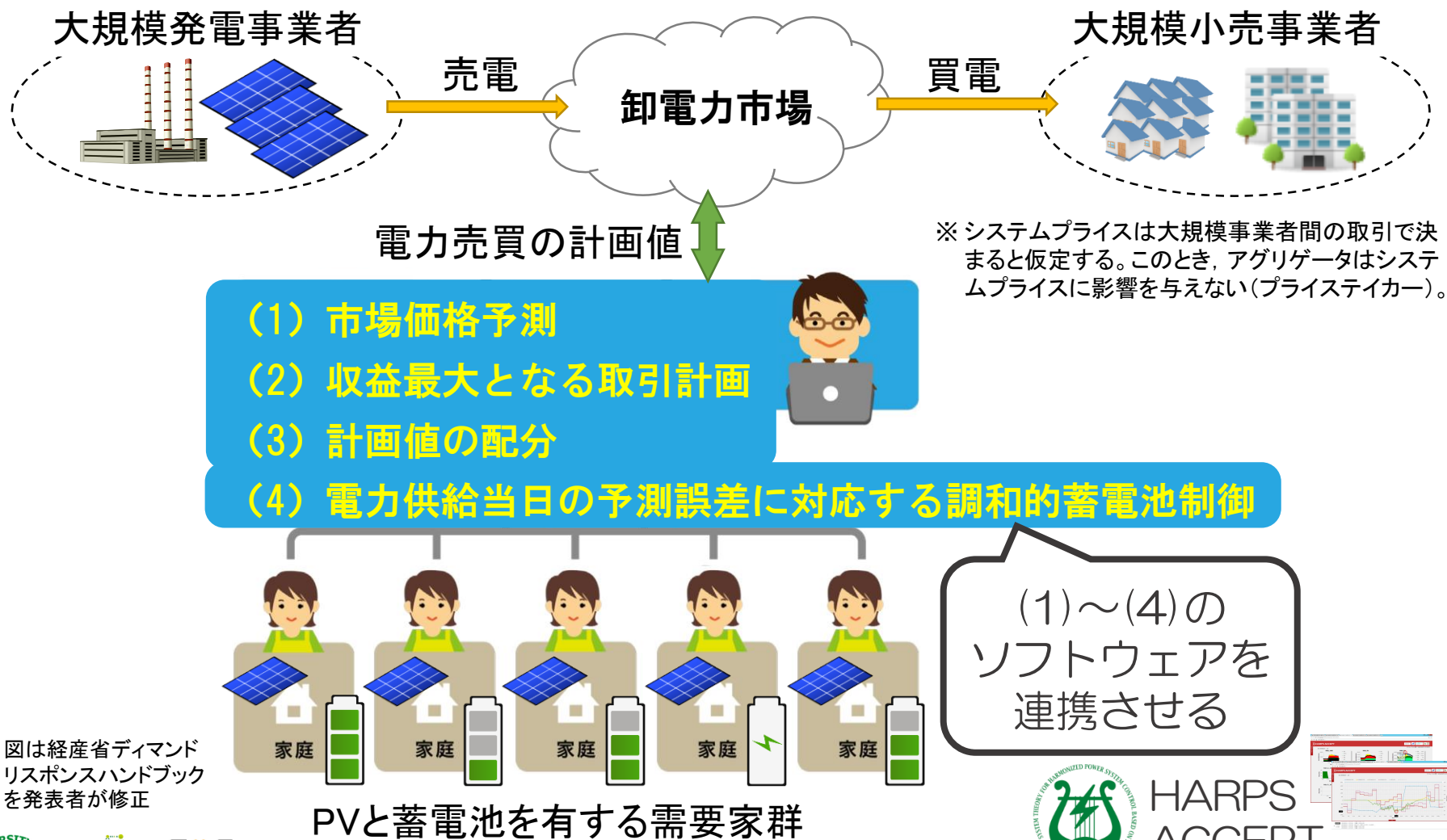
- HARPS Forecast
 - 日射量予測・実績データベース
 - AMATERASS東海大中島Tを含む
- HARPS Database
 - 電力需給・系統運用に関連する公開データのデータベースと、地点や時間で串刺検索を可能にするWebアプリケーション
 - 54テーブル，716属性のデータをSQL Server 2012で保持
 - OCCTO系統情報公開（OASIS），JEPX取引情報，固定価格買取制度（FIT）情報公開用ウェブサイト，法人建物統計（経済センサス），総務省統計局 統計でみる都道府県・市区町村のすがた（社会・人口統計体系），住宅別PV発電量，需要量・PV発電量，住宅別需要量



ポスターにて
ご紹介

デモ概要：連携シミュレーション

・アグリゲータによる需要家制御の数値実験



図は経産省ディマンド
リスポンスハンドブック
を発表者が修正

窓側

